

第3回

講師はりんご農家さん

## わくわく未来塾

10月21日（水）のわくわく未来塾には、今年度から3年生のりんご学習のご指導をいただいている久保田譲さんをお招きしました。

「飯綱と言えはりんご」。地域の大切な産業ですので、ぜひにとお願いし、子どもたちへのメッセージを語っていただきました。



### 【「飯綱と言えはりんご」について】

○沖縄旅行に行った時、ガイドさんが「本土はいろんなものがあるいいな。沖縄には海しかない」と言っていたが、外から見ると「沖縄には（素敵な）海がある！」。飯綱の人にとっては「りんごしかない」だろうが、周りから見れば、「飯綱には（素晴らしい）りんごがある！」。中にいると分からないもの。

### 【小さい頃の夢は？】

○保育園の頃はパトカーの運転手。その後はコックさん、（ラジコンの）田宮模型、自動車デザイナー、バスプロ（釣り）、戦闘機のパイロット等々。小学校の高学年では水泳選手、中学校ではトランペッター、高校ではバイクレースや航空管制官と次々と夢が変わっていった。



### 【なぜ、りんご農家さん？】

○始めは電気工事の仕事、後に保険の仕事にも就いていた時期がある。

○実は、ずっと「りんご嫌い」だった。伊那の出身だが、地元のりんごの食感や味が苦手だった。

○縁あって飯綱にきた時にりんごを勧められ、正直嬉しくなかったが、食べてみて「こんなに美味しいりんごがあるんだ！」と驚いた。今では、「この美味しいりんごを日本中に届けよう！」が、自分の夢となっている。



### 【りんご農家さんは、どんなお仕事？ やりがいは？】

○昔は、「りんごをどんどん作って出荷して終わり」が普通だった。

○今は、もちろん畑でりんご作りの作業をする毎日だが、直に売ったりするので、どうやって売るかを考えたり、パッケージをデザインしたり、お金の計算をしたり、作業計画を立てたり等々、全てを自分でやっている。

○全部自分で判断するからおもしろい。答えが明確に出る。反面、失敗しても自分のせいだから厳しい。

### 【どんな思いでお仕事をしているか？】

○今作っているりんごの一番のファンは“自分”。最高のりんごを自分で食べたいと思って作っている。

○飯綱のりんごを初めて食べた時の感動と驚きを届けたい。

### 【皆さんへのメッセージ】

○もう夢が決まっているという人も、まだ決まっていないという人もいると思うが、どちらでもよい。

○サッカーの本田圭祐は、「夢は叶う。あきらめるな。そのために準備しろ」と言っているが、歌舞伎役者の



板東玉三郎は、「夢を早く決めると、幅を狭めてしまうのではないか。『気づいたら、結果そこにいた』という感じでよい」と言っている。ケンタッキーフライドチキンのカーネルサンダースがシステムを作ったのは65歳の時。始めるのはいつでもよい。大事なのは、出会うまで、何かをやり続けること。○楽しそうなことは、何でもやってみてほしい。楽しそうでなくても、とりあえずやってみたら楽しいこともある。

○一番よくないのは、何もしないこと。あれがいいかな？これがいいかな？と考えすぎてやらなければ、何にも出会わない。とりあえず何でもやってみて、だめだったときも、時間が経てば笑い話になる。

○ポイントは、「自分が行動できるもの」。人が嫌だと思っても、自分はできちゃうこととか、人に何を言われてもやっちゃうこと、大人なら、お金をもらわなくてもやり続けちゃうようなこと。きっと皆さんにも、端から見たら、「おまえ、おかしいよ」というくらいはまるものがきっとある。いろいろ試してみると必ずある。

○そのためには、いろいろ行動するしかない。勉強でも、運動でも、音楽でも、職業体験でも、いろいろ行動すれば、どれかが引っかかる。小さいうちは、何でも手をつけておく方がよい。



○夢を見つけるまでの過程を楽しく過ごしてほしい。本当に楽しいことは、本人にしかわからない。自分が楽しいと思うことを大切にしてほしい。

○それで地元の良さに気づいて、素敵なりんご農家が地元が増えてくれればすごく嬉しい。一緒にやっていきたい。



## 子どもたちの感想より

お話を聞き取る力、考える力も育ってきています

くぼたさんのゆめが、だい2かいのわくわくみらいじゅくにきてくれたちびゆりさんとチョッパーさんみたいに、(今のお仕事)ちがくてびっくりしました。わたしも、これからゆめがかわるかもしれないけど、やれることをやってみたいです。(1年)

りんごがさいしょきらいだったのがすきになって、りんごをそだてているのがびっくりしました。もしかしたらわたしたちがたべているりんごが、くぼたさんがつくっているりんごかもしれません。(1年)

りんごがにがてと言っていたくぼたさん。それでもりんごがすきになって、それをしごとにしたことは、すごいことだと思いました。ゆめはかわってもかわらなくてもいいんだなと思いました。(2年)

りんごのおしごとは、1からぜんぶやって、たいへんなおしごとだとおもいました。ほくも、りんごのおしごとをてつだってみたいです。(2年)

りんごのうかのくぼ田さんは、やってみないと楽しいとわからないと言っていたけど、「そうなんだ」と思った。みんなには何かがあると言っていたけど、わたしには何かがあるかな？とドキドキした！(2年)

くぼたさんは、小学校と中学校の時、水泳やレーサーなどゆめがたくさんあったんだなと思いました。たくさんあるりんごの木をそだててすごいと思いました。くぼたさんの話をきいて、りんご農家はたのしそうだなと思いました。(3年)

くぼたさんもプロダンサーのチョッパーさんみたいにいろいろゆめがかわって、いづな町には、りんごがあると言っていて、ほくにすれば、りんごしかないと思っていたんですが、ほかの町や県から来た人には、りんごがあると言っていたから、それぞれ県や町でいいところがあるんだなと思いました。自今のゆめがまた1つふえました。ほかにもどんな仕事があるのかがもっと気になりました。(3年)

くぼたさんは、りんごがすきではなかったのに、りんご農家になれてすごいと思いました。わたしのおばあちゃんとおじいちゃんもりんご農家をやっているの、りんご農家のことを知りたい時は、おばあちゃんとおじいちゃんに聞きたいです。仕事は大人になるにつれてかわっていくかもしれないし、かわらなくなるかもしれないから、いろんな仕事を知りたいです。自分が一番好きな事を仕事にしたいです。(3年)

くぼ田さんは「ほくよりりんごを多く作っている大せんぱいがあるよ」と言っていました。わたしは、じじが作ってくれるので、おいしいりんごを食べられます。くぼ田さんは、ちいさいころから大きいころまでどんどんゆめがかわって行って、たどりついたのがりんご農家だそうです。わたしもりんごばたけに行くことがあるから、じじの手伝いをしたくなりました。育てることはとてもいいんだなと思いました。(3年)



くぼたさんは、小さいころはたくさんゆめがあっぴくりしました。くぼたさんは、昔りんごがきらいだったのに、りんご農家になってすごいなと思いました。ゆめは、昔、きょう味がなかったものでもいいのかと思いました。ゆめは、今までちょう戦したも以外にもなっていていいと思ったし、今までちょう戦したもでも良いと分かりました。りんごがある飯綱町は、すごいと感じました。(4年)

ほいく園や小学校などでいっぱいゆめがあっぴ、いろんなお仕事についてみてすごいと思いました。だけど、りんごがきらいだったことにびっくりしました。飯づな町にきて、りんごを食べておいしくて、りんご農家になれてすごいと思います。農家になると、全部自分でやらなくちゃいけなくて、たいへんだなと思いました。ほくも農家になってみたいと少し思いました。(4年)

飯綱町にはりんごしかないと思っていたけど、他の町や県の人から見ると、りんごがあると考えていて、飯綱町にもいいものがあるんだなと思った。りんご農家は、りんごを育てるだけではなく、もっといろいろな事をしていることにびっくりした。(5年)

ずっと飯綱にいるとりんごしかないと思うけど、外からくると、りんごがあると思われていることが分かりました。ほくたちには当たり前なのが、ほかからはすばらしい事なんだなあと思いました。飯綱のりんごにあったことで、それに人生をかけようと思うのは、それだけりんごがすごかったんだと思いました。(6年)

11月のわくわく未来塾には、飯縄病院の院長先生と、飯綱町町長様をお迎えする予定です。子どもたちはお二人からどんなメッセージを受け取るのでしょうか。楽しみです。

素敵な交流が  
できました

## 飯綱町6年生ダンス交流会

19日(月)に、町内2校の6年生が交流会を開きました。昨年度は、合同音楽会に向け、一緒に歌の練習をすることで交流したのですが、今年はコロナの影響で、合同音楽会は中止に。元気よく歌を歌うこともできていません。そこで、ダンスによる交流会を企画。運動会でお世話になったちびゆりさんたちが、三水小学校の6年生にも「A・RA・SHI」のダンスをご指導くださったお陰で実現することができました。

ダンスゲームで自己紹介

ちびゆりさん、アズサさん、西川アナが来てくれました。

西川アナから、ダンスバトルの説明をお聞きました。

ちびゆりさんとアズサさんが、即興のダンスでバトルの見本を披露

グループごとに、合っってダンスを練習

交流会の最後に、みんなで「A・RA・SHI」を踊りました。同じダンスを全員で踊れることに感激！

この日、初めて結成された8グループが、2グループずつ対決。それでも、勝利を目指して、チームワークが産まれる様子が見られました。

半年後には、同じ中学校に進学する子どもたち。短時間ではありましたが、ダンスを通じて仲良くなることができ、不安な気持ちが楽しみに変わったようです。どうしたらダンスで仲良くなれるか考えてくださった西川アナとダンサーの皆さんに、心より感謝申し上げます。



# 10月の活動から

たくさんメモをとり、説明をしてくださる方々に感謝しながら見学してきました。



5年生は、だんごりの会の皆さんにご指導いただき、学校田の稲刈りをしました。最後までしっかり頑張りました。



4年生が社会見学で、ながの環境エネルギーセンター、資源再生センター、オリンピックミュージアム、地附山公園へ。



1年生が生活科遠足で、サンクゼールとアップルミュージアムへ。飯綱の秋を存分に楽しみました。



学校田で育てたお米をマイ茶碗でいただくこと、5年生が、赤塩焼に挑戦。できあがりを楽しみます！



5年生が関川臨地学習へ。川の上流から中流、下流を通して学ぶという、貴重な体験です。



3年生がクラブ活動を見学しました。来年度、自分ほどのクラブに入ろうか、わくわくしながら回っていました。



2年生が、生活科のバス遠足で戸隠ちびっこ忍者村へ。全て班行動で、協力しながら思い切り楽しんできました。



1年生が6年生と一緒に芋掘りを行いました。児童会の計画で、焼きいも大会を実施する予定です。



5年生がだんごりの会の皆さんのご協力で脱穀を実施。千歯扱きや足踏み脱穀機も体験しました。

## 11月

2日(月) 冬バス運行開始

人権教育月間(～27日)

3日(火) 文化の日

4日(水) 卒業記念写真撮影 6年情報モラル講演会

5日(木) 集金日 歯科検診(高学年)  
たてわり清掃開始(～12/4)

6日(金) 漢字検定

11日(水) 第4回わくわく未来塾 6年能楽教室

12日(木) 歯科検診(低学年) 4年小玉用水見学

13日(金) 町内特支学級交流体験学習

17日(火) 5年エムケー精工見学

18日(水) 町学習指導研究会(本校)

19日(木) 第5回わくわく未来塾

25日(水) 人権参観日 尿検査(全校)

26日(木) 尿検査予備日

30日(月) お弁当の日



### 11月25日(水)人権参観日

人権教育月間に合わせ、人権教育の授業を行います。差別や偏見に気づき、それを許さない判断力と実践力を育む学習を行います。ぜひ、お出かけください。

昨年度よりお勤めいただいていた学習支援員の宮沢涼子先生が、ご出産のため、本日付けでご退職されることになりました。宮沢先生には、主に、にこにこ1組さんの支援をしていただきました。ありがとうございました。無事のご出産をお祈り申し上げます。